

320列 hybrid angio-CT system を用いた 4D-CT angiography (CTA) の選択的腎動脈塞栓術における臨床的有用性の後ろ向き検討：3D-CTA との比較

1. 研究の対象

2018年1月1日から2024年7月31日までの期間に、淡明細胞型腎細胞癌と病理組織診断された腎腫瘍に対して国立がん研究センター中央病院において、経皮的 CT ガイド下腎凍結治療前に選択的腎動脈塞栓術を受けた18歳以上の方

2. 研究目的・方法

研究目的：16列 angio-CT を用いた旧来の3D-CT angiography (CTA) と新世代の320列 angio-CT を用いた4D-CT angiography (CTA) で腎動脈の血管解剖データを取得した場合とを比較して、選択的腎動脈塞栓術における4D-CTAの臨床的有用性を明らかにすることです。

研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報、およびすでに選択的腎動脈塞栓術時に取得されている画像データを抽出し、解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2026年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢や性別、腎機能などの血液検査データ、治療対象となった腎腫瘍のサイズや局在、選択的腎動脈塞栓術における造影剤使用量等

4. 試料・情報の授受

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続きを踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）の公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 伊藤千尋

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1
国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 伊藤千尋
FAX 03-3547-5989
TEL 03-3542-2511（内線 7002）